



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月6日

上場会社名 株式会社ロジネットジャパン

上場取引所 札

コード番号 9027 URL <https://www.loginet-japan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 橋本 潤美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営企画本部副本部長 (氏名) 久保田 優

TEL 011-251-7755

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	55,263	6.3	3,274	7.6	3,275	5.7	2,189	1.4
2022年3月期第3四半期	52,008	5.6	3,042	9.1	3,099	12.2	2,221	20.6

(注)包括利益 2023年3月期第3四半期 2,278百万円 (12.9%) 2022年3月期第3四半期 2,018百万円 (6.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	380.53	
2022年3月期第3四半期	386.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	36,685	18,620	50.1
2022年3月期	35,119	17,062	47.8

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 18,361百万円 2022年3月期 16,799百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				80.00	80.00
2023年3月期		45.00			
2023年3月期(予想)				50.00	95.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	5.8	4,145	20.2	4,100	16.2	2,650	12.0	460.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	7,010,681 株	2022年3月期	7,010,681 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,256,926 株	2022年3月期	1,256,846 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	5,753,824 株	2022年3月期3Q	5,753,885 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績及び計画等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立を進める一方で、円安による物価上昇や長期化するロシア・ウクライナ情勢悪化による資源価格の高騰などから、引き続き先行きは不透明な状況が続いております。物流業界においても、先行き不透明な景況感の中で、原油価格の高騰、輸送資材の仕入れ単価の高騰を中心にコスト負担は引き続き増加しており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じつつ、今年度から2024年度までの3年間を対象期間とする「中期経営計画2022」に基づき、事業エリアの拡大や既存荷主の新規案件の掘り起こしによる売上拡大、時代に合った新しい輸送サービスの開発とともに、グループ内事務処理機能の集約や業務のIT化、および、車両適正配置など輸送体制の見直しによる生産性向上の推進に取り組んでまいりました。また、環境経営への取り組みとして環境対応車の導入、ICT活用によるペーパーレス化、ガバナンスの強化に取り組んでおります。

地域別セグメントの業績は、次のとおりです。

<北海道地区>

既存の大手取引先の取り扱い数量の増加により、営業収益は前年同期比2億3百万円増(+1.3%)の158億2千4百万円、セグメント利益(営業利益)は上記増収効果のほか、車両の適正配置をはじめとする生産性向上の推進により、前年同期比9千3百万円増(+14.7%)の7億3千万円となりました。

<東日本地区>

既存の大手取引先の取り扱い数量の増加により、営業収益は前年同期比12億9千8百万円増(+5.3%)の258億4千2百万円となったものの、前第3四半期連結累計期間に、大型のスポット輸送案件があったこと、原油価格、輸送資材価格の高騰によるコスト負担の増加、および環境経営やガバナンスの強化のための費用増加により、セグメント利益(営業利益)は前年同期比1億3千7百万円減(△7.5%)の17億2百万円となりました。

<西日本地区>

既存の大手取引先の取り扱い数量の増加、および倉庫荷主に対する料金改定により、営業収益は前年同期比11億円増(+10.5%)の116億1千4百万円、セグメント利益(営業利益)は上記要因から、前年同期比1億1千5百万円増(+24.1%)の5億9千5百万円となりました。

これらの結果、当社グループ全体の営業収益は、前年同期比32億5千4百万円増(+6.3%)の552億6千3百万円、営業利益は前年同期比2億3千1百万円増(+7.6%)の32億7千4百万円、経常利益は前年同期比1億7千5百万円増(+5.7%)の32億7千5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記の増益要因があったものの、前第3四半期連結累計期間に土地売却にともなう法人税等の負担減少があったこと、また、当第3四半期連結累計期間において投資有価証券評価損を計上したことにより前年同期比3千1百万円減(△1.4%)の21億8千9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から15億6千6百万円増加し、366億8千5百万円となりました。

このうち、流動資産は売上規模の拡大に伴う営業未収入金及び売掛金の増加により、前連結会計年度末から21億1千1百万円増加し、136億3千2百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末から7百万円増加し、180億6千4百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は186億2千万円となり、純資産から非支配株主持分を控除した後の自己資本比率は、50.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月10日発表値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	621,199	942,372
受取手形	244,054	228,190
電子記録債権	635,203	618,283
営業未収入金及び売掛金	8,780,183	10,116,291
棚卸資産	113,857	148,593
その他	1,130,366	1,582,485
貸倒引当金	△3,750	△3,426
流動資産合計	11,521,115	13,632,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,170,648	3,086,274
機械装置及び運搬具(純額)	8,812,386	8,507,566
土地	6,781,098	6,785,758
リース資産(純額)	156,040	90,629
その他(純額)	582,782	562,994
有形固定資産合計	19,502,955	19,033,223
無形固定資産		
投資その他の資産	313,319	321,831
投資有価証券	1,454,398	1,554,238
繰延税金資産	399,052	328,479
差入保証金	1,458,374	1,347,409
その他	559,737	557,806
貸倒引当金	△89,557	△90,079
投資その他の資産合計	3,782,005	3,697,854
固定資産合計	23,598,280	23,052,909
資産合計	35,119,395	36,685,701

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	42,553	22,744
電子記録債務	119,649	173,655
営業未払金及び買掛金	5,069,243	5,940,711
短期借入金	5,023,500	4,267,880
リース債務	97,211	57,496
未払法人税等	631,306	416,725
役員賞与引当金	66,950	-
その他	2,165,145	2,670,146
流動負債合計	13,215,561	13,549,359
固定負債		
長期借入金	3,936,756	3,566,412
繰延税金負債	129,674	163,315
リース債務	71,399	40,313
役員退職慰労引当金	269,880	298,290
退職給付に係る負債	253,842	279,006
資産除去債務	11,750	11,750
その他	168,368	156,404
固定負債合計	4,841,670	4,515,492
負債合計	18,057,231	18,064,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	592,584	592,584
利益剰余金	16,848,524	18,318,775
自己株式	△1,439,367	△1,439,630
株主資本合計	17,001,741	18,471,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△201,999	△109,744
その他の包括利益累計額合計	△201,999	△109,744
非支配株主持分	262,420	258,863
純資産合計	17,062,163	18,620,848
負債純資産合計	35,119,395	36,685,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業収益	52,008,458	55,263,319
営業原価	46,747,544	49,818,654
営業総利益	5,260,913	5,444,665
販売費及び一般管理費	2,218,601	2,170,658
営業利益	3,042,311	3,274,006
営業外収益		
受取利息	3,350	2,042
受取配当金	56,892	59,275
寮収入	45,711	46,911
受取補償金	67,236	4,129
その他	75,617	86,154
営業外収益合計	248,807	198,512
営業外費用		
支払利息	42,990	40,501
寮支出	99,781	103,669
車両除売却損	21,838	44,643
その他	26,613	8,469
営業外費用合計	191,223	197,284
経常利益	3,099,896	3,275,234
特別利益		
固定資産売却益	9,531	40,390
特別利益合計	9,531	40,390
特別損失		
固定資産除売却損	101,067	58,242
リース解約損	953	-
投資有価証券評価損	144	24,247
特別損失合計	102,165	82,489
税金等調整前四半期純利益	3,007,261	3,233,135
法人税、住民税及び事業税	904,235	959,611
法人税等調整額	△110,369	87,489
法人税等合計	793,866	1,047,101
四半期純利益	2,213,395	2,186,034
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,076	△3,445
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,221,471	2,189,479

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,213,395	2,186,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△194,669	92,254
その他の包括利益合計	△194,669	92,254
四半期包括利益	2,018,725	2,278,289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,026,787	2,281,846
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,062	△3,556

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	北海道	東日本	西日本	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	15,620,360	24,543,173	10,513,086	50,676,620	1,320,417	51,997,038
その他の収益	—	—	—	—	11,419	11,419
外部顧客への営業収益	15,620,360	24,543,173	10,513,086	50,676,620	1,331,837	52,008,458
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	3,841,124	553,634	270,273	4,665,033	2,477,222	7,142,255
計	19,461,485	25,096,808	10,783,360	55,341,654	3,809,059	59,150,714
セグメント利益	636,650	1,840,459	479,930	2,957,040	797,001	3,754,041

(注) 「その他」は、持株会社である当社及び株式会社ロジネットジャパン九州の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金、経営指導料及び九州地区における営業収益であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は731,188千円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,957,040
「その他」の区分の利益	797,001
受取配当金の消去	△731,188
その他の調整額	19,458
四半期連結損益計算書の営業利益	3,042,311

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	北海道	東日本	西日本	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	15,824,012	25,842,014	11,614,075	53,280,102	1,971,781	55,251,884
その他の収益	—	—	—	—	11,434	11,434
外部顧客への営業収益	15,824,012	25,842,014	11,614,075	53,280,102	1,983,216	55,263,319
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	3,987,195	583,763	367,793	4,938,752	2,582,191	7,520,944
計	19,811,207	26,425,778	11,981,869	58,218,855	4,565,408	62,784,263
セグメント利益	730,235	1,702,996	595,639	3,028,870	911,229	3,940,100

(注) 「その他」は、持株会社である当社及び株式会社ロジネットジャパン九州の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金、経営指導料及び九州地区における営業収益であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は682,819千円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,028,870
「その他」の区分の利益	911,229
受取配当金の消去	△682,819
その他の調整額	16,725
四半期連結損益計算書の営業利益	3,274,006